

令和元年9月24日

連絡先

農林水産部
豚コレラ対策チーム
担当：松岡、鬼頭
電話：059-224-2027

野生いのししに対する経口ワクチン散布の実施について

豚コレラの感染拡大防止のため、7月から実施している野生いのししに対する経口ワクチンの散布について、四日市市、鈴鹿市、亀山市において2回目を実施します。

1 経口ワクチン散布の概要

(1) 日程（予定）

令和元年9月24日（火）～10月1日（火）

※天候状況等により実施日を変更する場合があります。

(2) 場所

四日市市、鈴鹿市、亀山市にかかる鈴鹿山脈の山麓及びその周辺地域

【別紙1】

(3) 実施者

委託事業者

(4) 散布箇所数

四日市市：47か所 鈴鹿市：30か所 亀山市：30か所

計 107か所に2,140個 散布

※散布箇所数については、国のワクチンベルト構築の方針に基づき、散布効果を高めるために生息密度の高い地域を選定し、1回目から約1.5倍程度増やしています。

※参考：1回目の実施状況

○散布日程

令和元年8月21日（水）～26日（月）（四日市市、鈴鹿市、亀山市）

○散布場所

四日市市、鈴鹿市、亀山市にかかる鈴鹿山脈の山麓及びその周辺地域

○実施者 委託事業者

○散布箇所数 四日市市：30か所 鈴鹿市：20か所 亀山市：20か所

計 70か所に1,400個 散布

(5) 散布後の対応

散布実施の5日後からワクチンの回収を行い、野生いのししによる摂取状況を確認します。その後、経口ワクチンの有効性を把握するサーベイランスのため、散布地域を中心に、野生いのししの調査捕獲を実施します。

※経口ワクチン散布実施スケジュールの詳細は【別紙2】のとおり。

2 報道機関へのお願い

- ・ 散布実施場所での取材については、野生いのししの誘引への影響や豚コレラウイルスの拡散の恐れなどを踏まえ、必要最小限の人数で行う必要があることから、自粛いただきますよう、お願い申し上げます。

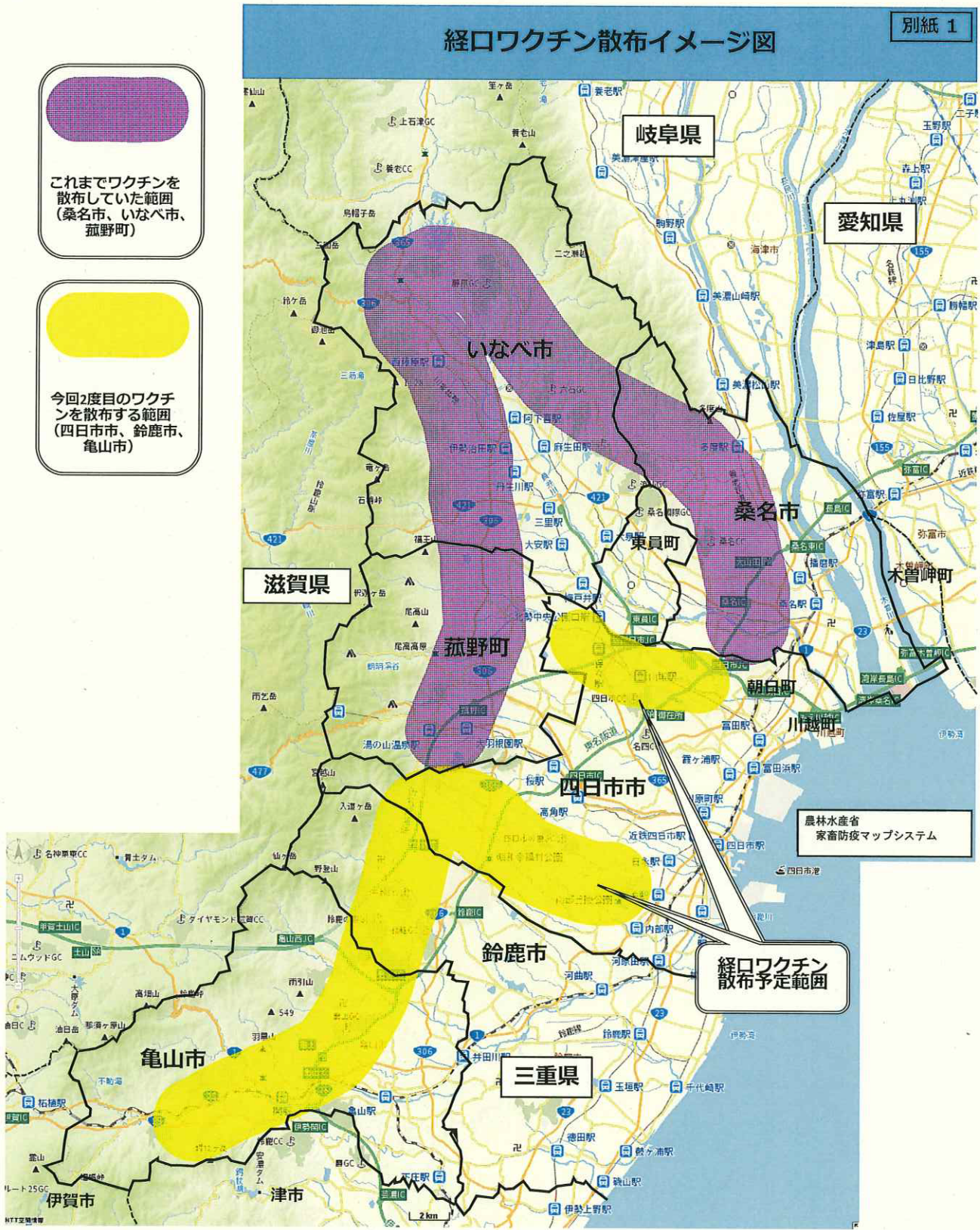
3 その他

- ・ 経口ワクチンは、国の食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできており、安全であると評価されたものです。
- ・ 豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染豚の肉を摂取しても人体に影響はありません。

経口ワクチン散布イメージ図


 これまでワクチンを
 散布していた範囲
 (桑名市、いなべ市、
 孤野町)


 今回2度目のワクチン
 を散布する範囲
 (四日市市、鈴鹿市、
 亀山市)



経口ワクチン
 散布予定範囲

農林水産省
 家畜防疫マップシステム

ワクチン散布 作業スケジュール(予定)

別紙2

		10月																									
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日		
月日	(曜日)	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日		
桑名市 いなべ市 菰野町		(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)		
	調査捕獲 (冬季のワクチン散布 (1月予定) まで調査捕獲を当面継続)																										
	四日市市 鈴鹿市 亀山市																										
	調査捕獲 (冬季のワクチン散布 (1月予定) まで調査捕獲を当面継続)																										
	(1月予定) まで調査捕獲を当面継続																										

※ 散布作業及び調査捕獲の日程については予定であり、天候等の状況により変更される場合があります。